

# もんじゅ廃炉！核燃サイクルを止める全国集会

本日の集会に、沢山の皆様が駆け付けて頂きまして本当にありがとうございます。

この集会は、1995年12月8日に「もんじゅ」がナトリウム漏れ火災事故を起こした時から、もんじゅの廃炉を求めて開催し続けてきました。

今年は、22年目に当たりますが、皆様の協力と運動によりましてとうとう「もんじゅ」を廃炉へ追い込むことができました。

「もんじゅ」が運転し続け、大事故を起こさなかったことを心から喜びあいたいと思います。

しかし、原発の再稼働や再処理工場の運転開始など問題も山積しています。

本日の集会で、核燃料サイクルを絶対止めることを誓い合い、大多数の市民の皆さんの協力を得てこれらの課題解決を進めていきましょう。

## 第1部

開会のあいさつ

主催者代表あいさつ

中 篤 哲 演

もんじゅの歴史を振り返って

もんじゅ裁判で分かった危険性

海 渡 雄 一

もんじゅの廃炉過程とその問題点、廃炉へ向けての提言

伴 英 幸

もんじゅ廃炉勝利宣言

閉会のあいさつ

## 第2部

開会のあいさつ

パネルディスカッション

コーディネーター

藤本 泰成

パネラー

海 渡 雄 一

パネラー

山 田 清 彦

パネラー

池 島 芙 紀 子

明日の闘いに向けて

闘うぞー！

閉会のあいさつ

期日・2017年11月5日(日)

会場・福井県国際交流会館 多目的ホール

もんじゅを廃炉へ！全国集会実行委員会

## もんじゅの歴史

- 1967年10月2日・・動力炉・核燃料開発事業団(動燃)設立
- 1970年4月・・建設候補地に福井県敦賀市白木を選定  
立地自治体の敦賀市の了承、福井県の内諾
- 1976年2月20日・・福井県及び敦賀市と安全協定を締結
- 1982年7月2日・・第2次公開ヒアリングが、9300人に及ぶ反対の中、開催された
- 1985年・・本体工事着工
- 1991年3月22日・・ナトリウムがもんじゅに届く
- 1994年4月5日・・10時1分に臨界達成
- 1995年8月29日・・発電開始  
同年 12月8日・・ナトリウム漏洩火災事故発生
- 1998年10月1日・・動燃解体 → 核燃料サイクル開発機構発足
- 2005年10月1日・・独立行政法人日本原子力研究開発機構発足
- 2010年5月6日・・10時36分に運転再開。8月26日に原子炉容器内に炉内  
中継装置を原子炉内に落として長期運転停止になる。
- 2012年11月・・保安規定に基づく機器の点検漏れが9679個あった事を原子  
力規制委員会が公表。
- 2013年2~3月・・原子力規制委員会の立ち入り保安調査により、非常用発電機な  
どの重要機器で13の点検漏れと虚偽報告が発覚  
同年 5月29日・・原子力規制委員会が、原子炉等規制法に基づき、もんじ  
ゅの無期限運転禁止を命じた。
- 2015年11月13日・・日本原子力研究開発機構に運転を任せるのは不相当とし  
て研究開発機構に代わる運営主体を探すように文部科学  
大臣に勧告した。
- 2016年12月21日・・日本政府は、高速増殖炉「もんじゅ」の廃炉を正式に決  
定した。

使った以上の燃料が出来るとした夢の高速増殖炉「もんじゅ」は、31年間に及ぶ月日と1兆円を超す多額の税金を浪費して本格運転することなく廃炉となりました。

これは、長年反対してきた皆さんの熱意と行動によるものです。

皆さんで喜び合いましょう。

でも、プルトニウムやナトリウムの危険が無くなったわけではありません。

これからも「もんじゅ」の廃炉の監視と提言を続けていきたいと思います。